

## 機械器具 61 ストレート・ギアードアングルハンドピース JMDN コード 70692000

管理医療機器 特定保守管理医療機器

## オサダHL-Cハンドピース

(CAG01)

## \*【形状・構造及び原理等】

## 1. 形状



等速コントラハンドピース (CAG01)

材質：ステンレス

## 2. 仕様

| 最高入力<br>回転速度                              | 最高出力<br>回転速度                              | 適合モータ                     |
|-------------------------------------------|-------------------------------------------|---------------------------|
| 40,000 min <sup>-1</sup><br>(40,000 回転/分) | 40,000 min <sup>-1</sup><br>(40,000 回転/分) | HL-C、G1、GSL、<br>ISO 規格モータ |

## 3. 使用環境条件

下記条件にて使用すること。(但し、結露しないこと)

|      |             |
|------|-------------|
| 環境条件 | 10-40℃      |
| 相対湿度 | 30-75%      |
| 気 圧  | 700-1060hPa |

## 【使用目的又は効果】

駆動源からの回転を等速又は変速して、歯又は義歯等を切削又は研磨する歯科用バー、リーマ等に伝達すること。

## \*【使用方法等】

機器の詳細な使用方法は、使用前に必ず取扱説明書を参照すること。

## 1. 使用方法

## 1) 使用前の準備

- ①ハンドピースとモータの接続
- ②バーの取付け

## 2) 使用前の点検

- ①ハンドピースとモータ・バーの接続確認  
(指で引っ張り抜けないことを確認)
- ②回転中の振動、異音、温度確認

## 3) 操作

- ①回転のオン・オフ

## 4) 使用後の処理

- ①バーの取外し
- ②ハンドピースとモータの取外し
- ③清掃・保守

## \*【使用上の注意】

## 1. 重要な基本的注意

- 1) 口腔外科手術(抜歯、埋伏歯の切除、骨切削等)には使用しないこと。薬液、血液の混入により早期に故障することがある。

- 2) 使用前にハンドピースとモータが確実に取り付けられているか確認すること。またハンドピースに取り付けたバーを引っ張り抜けないことを確認すること。
- 3) 使用するバーは、下記の範囲のものを使用すること。  
JIS T5504-1に規定された軸部形式 1  
φ2.35 コントラバー 全長 22.5mm 以下
- 4) 規格外、変形、摩耗しているバー、曲がっているバー、汚れているバー、薬液等が付着したバーは使用しないこと。
- 5) 回転中にプレスボタンが押されないように注意すること。  
特に口腔内粘膜に押し付けると、発熱して火傷又は故障の原因となる。
- 6) バーが回転している状態で口腔内への出し入れをしないこと。  
患者がケガをする恐れがある。
- 7) バーの着脱は回転が停止している状態で行うこと。内部部品が破損する恐れ、また回転をしているバーにより、ケガする恐れがある。
- 8) 保守オイルで注油した後は必ず強制オイル切りを行い、ハンドピース内に余分なオイルが残らないようにすること。余分なオイルが残っていると発熱の原因となる。

## 【保管方法及び有効期間等】

## 1. 保管の条件

下記条件にて保管すること。(但し、結露しないこと)

滅菌バッグに入れて滅菌をした後は、そのまま保管すること。

|      |              |
|------|--------------|
| 周囲温度 | -10-60℃      |
| 相対湿度 | 10-90%       |
| 気圧   | 700-1060 hPa |

直射日光に長時間さらさないこと。

## 2. 耐用期間

製造の日から、正規の使用方法、保守点検を行った場合に限り7年間。(自己認証による)

## \*【保守・点検に係わる事項】

機器の詳細な清掃・消毒・滅菌方法は、使用前に必ず取扱説明書を参照すること。

## 1. 清掃・消毒・滅菌

○：適用可 ×：適用不可

|                | 清掃          | 消毒             | 滅菌         |                    |
|----------------|-------------|----------------|------------|--------------------|
|                | 中性洗剤<br>水拭き | 70%アルコール<br>清拭 | 高圧蒸気<br>滅菌 | 135℃<br>以下<br>乾燥工程 |
| コントラ<br>ハンドピース | ○           | ○              | ○          | ○                  |

使用後直ちに保守オイルで十分に注油・洗浄を行い、滅菌すること。

※下記のことを行わないこと。

錆、変色、故障の原因になる。

- ①薬液への浸漬
- ②酸性水・アルカリ水での洗浄・浸漬。
- ③オートクレーブでの乾燥工程(135℃を超える場合)。
- ④乾熱滅菌、高圧アルコール蒸気滅菌。

※ (ウォッシュャブルマーク)が付いているハンドピースに関しては、取扱説明書の注意事項を参照すること。

取扱説明書を必ずご参照下さい。

## 2. 保守・点検

使用者による保守点検事項

長期保管した場合は、使用前に十分点検を行ってから使用すること。

| 点検・保守<br>頻度 | 点検・保守内容（概略）                 |
|-------------|-----------------------------|
| 使用前         | ハンドピースとモータの接続確認             |
|             | バーは、緩み無く取付けてあること            |
|             | 回転中の異音、振動、温度確認              |
| 使用后         | ハンドピースに付着した血液・薬液及び切削粉の除去・水洗 |
|             | ハンドピースの注油・洗浄                |
|             | 馴らし回転及びオイル切り                |
|             | ハンドピースの滅菌                   |

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者/製造業者/設計業者

: 長田電機工業株式会社

TEL(本社) : 03-3492-7651

ホームページ : <http://osada-group.jp/>

取扱説明書を必ずご参照下さい。